

プロジェクト一覧及び目的

1 プロジェクト一覧

(1) 「家読」(うちどく)プロジェクト

- ① 「親子読書通帳」(親子読書感想カード)
- ② 「ノーテレビ・ノーゲームデー」での読書推進

(2) 連携・協働プロジェクト

- ① 読書ボランティア団体「なすなの会」との連携
- ② 幼・保等小中連携活動
- ③ 図書館開放(①夏季休業中、②夜間開放)
- ④ 読書旬間の設定(①雨季読書、②秋季読書)
- ⑤ 県教委「読書応援ボランティアチーム」の招聘

(3) 道徳教育用郷土資料「熊本の心」活用プロジェクト

- ① 「ココロタイム」
- ② 授業参観での公開授業



2 プロジェクト目的

	プロジェクト名	目的	関係者
1	「家読」(うちどく)プロジェクト	文化活動委員会が主体となり、各家庭に読書活動を呼びかけ、それを年間を通じて行うことをとおして、児童及び保護者の読書習慣の定着と環境づくりに努める。 毎月5日の「家庭の日」をノーテレビ・ノーゲームデーに設定し、小中同一日に家庭での読書活動を推進する。	文化活動委員 保護者 学級担任 湯前町役場 (放送) 湯前中学校
2	連携・協働プロジェクト	読書ボランティアをはじめとした読書活動に積極的に関わっている団体等と協働し、児童が図書に興味関心をもつ機会を意図的に設定する。 また、町内の幼・保等小中連携の観点から読書活動を媒介として、相手意識・目的意識をもつ取組を行い、相互の交流を深める。 雨季及び秋季読書旬間設定や、休業中の図書館開放等の様々なイベント等を仕組むなど年間を通じた働きかけを行い、児童の読書習慣の定着を図る。	なすなの会 湯前中学校 湯前保育園 慈光こども園 文化活動委員 県教委登録読書応援ボランティア団体
3	道徳教育用郷土資料「熊本の心」活用プロジェクト	毎週月曜日の朝自習の時間を「熊本の心」に親しむ時間に設定し、郷土を愛する心情を育てる。 授業参観での道徳の公開授業や夏季休業中の「熊本の心」の持ち帰りにより、保護者と児童等が郷土愛や偉人に関する共通の話題で話せる機会を提供する。	保護者